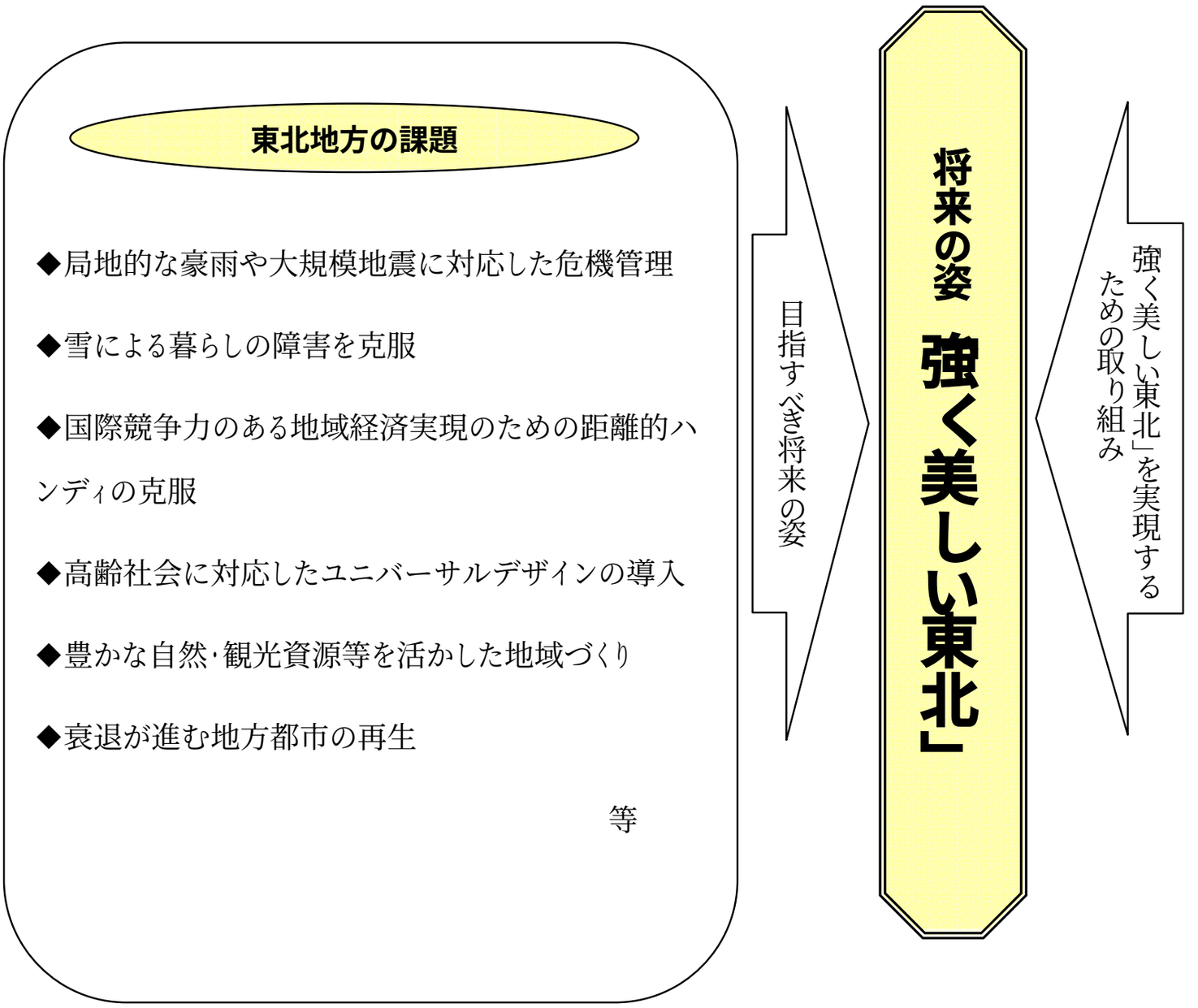
１．平成１８年度
予算概算要求に関する基本方針

東北地方整備局では平成16年3月に『社会資本整備に係る東北地方の将来の姿～「強く美しい東北」を目指して～』を策定し、具体的な整備目標を掲げ社会資本整備を進めているところです。

平成18年度概算要求にあたっても、この将来の姿を見据えて計画的かつ着実な社会資本整備を目指します。

『社会資本整備に係る東北地方の将来の姿～「強く美しい東北」を目指して～』
（概　要　図）



実現するための『4つの基本方針』

安全で安心できる地域づくり

あらゆる災害や豪雪に対応した施設整備とソフト対策の推進、ユニバーサルデザインの導入などにより、誰もが快適で暮らしやすい**「安全で安心できる地域づくり」**を目指します。

強い東北の創造

産業の自立した発展を支えるため、物流の効率化、人と情報の交流・連携を支える社会基盤の整備を進め、**「強い東北の創造」**を目指します。

美しい東北の実現

循環型社会を構築するとともに、美しい山河、豊かな自然、独特な文化を適切に保全し、観光等に有効活用し、周辺環境と調和のとれた**「美しい東北の実現」**を目指します。

魅力ある都市づくり

自然や環境との共生、職住近接、土地利用の高度化などにより、効率的で持続可能な都市を形成するとともに、歴史や文化を活かした個性を持つ**「魅力ある都市づくり」**を目指します。

地域との対話の重視　　**効率的な事業執行**